



～北海道の名付け親～

松 浦 武 四 郎

セ ミ ナ ー

In 三重テラス



～武四郎の道は未来へとつづく～

伊勢神宮に近い三重県の中部に位置し、世界に誇るブランド「松阪牛」で知られる松阪市。松阪は戦国武将蒲生氏郷が「松坂城」を築き、城下町を整備して以来、商人の町として発展してきました。江戸時代屈指の豪商であった「三井家」や「長谷川家」などの発祥の地であり、本居宣長や竹川竹斎をはじめ数多くの文化人も輩出した歴史と文化の魅力があふれる松阪で、幕末にはるか北方を目指して、真摯なまなざしで真実を見つめた人物がいました。

その名は、松浦武四郎。

今年、生誕から200年を迎えた松浦武四郎は、幕末から明治維新にかけて全国を巡り歩きます。

その生涯で沖縄を除く日本各地を旅し、6度に及ぶ蝦夷地(今の北海道)の調査をおこなった松浦武四郎について紹介します。

日 時

平成30年10月21日(日)

午後7時～午後8時30分 (開場:午後6時30分)

会 場

三重テラス

(東京都中央区日本橋室町2-4-1 YUITO ANNEX 2F)

定 員

70名(無料) 事前申込(先着順)

【募集期間】平成30年9月20日(木)～10月5日(金)

※応募方法などの詳細は、裏面の受講申込用紙をご覧ください

【講師紹介】



山本 命 氏 (やまもと めい)

「松浦武四郎記念館」主任学芸員

2001年から三重県松阪市の「松浦武四郎記念館」学芸員を務め、現在は同館主任学芸員。北海道の博物館などと連携して全国の松浦武四郎関係資料を調査し、知られざる武四郎の姿が明らかになるなど、武四郎研究に努める傍ら、各地から招かれて講師を務め、武四郎を広く知ってもらえるよう活動中。

「松浦武四郎セミナー」受講申込用紙

開催日：平成 30 年 10 月 21 日（日）

（※は必須項目です）

（ふりがな） ※	
氏 名 ※	
住 所 ※ （方書・会社名）	〒 ー （ ）
電 話 番 号 ※	
メー ル ア ド レ ス	
本セミナーへのご参加 の理由や期待されるこ とをご記入下さい。	

※受講の可否：申込者数が定員になり次第、受付終了となります。（**先着順**）

※情 報 保 護：お預りした個人情報、受講通知発送の連絡等セミナー実施・検証の目的に限定して
使用し、個人が特定できる形で漏出せぬよう管理いたします。

応募方法

- 募集期間 平成 30 年 9 月 20 日（木）～10 月 5 日（金）
- 参 加 費 無料（先着順）
- 応募手続 参加ご希望の方は、受講申込用紙により郵送、FAX、メール
のいずれかでお申し込みください。
受講申込用紙は、松阪市ホームページからもダウンロードする
ことができます。（<http://www.city.matsusaka.mie.jp/>）

受講確認通知の送付

受講が決定した方には、10 月 15 日を目途に通知を発送いたします。

お申し込み・お問い合わせ先

松阪市役所 産業文化部 観光交流課

〒515-8515

三重県松阪市殿町1340番地1

電 話：0598-53-4196（平日 9:00～17:00）

FAX：0598-22-0003

メール：goushou@city.matsusaka.mie.jp



松浦武四郎生誕 200 年記念事業
PR 隊長 たけちゃん